

# OECD

## *New & Forthcoming Publications News*

発行：OECD 東京センター

〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2-2-1 日本プレスセンタービル 3F Tel. 03-5532-0021 Fax. 03-5532-0035

OECD Tokyo Centre URL: <http://www.oecdtkyoo.org> E-mail: [tokyo.contact@oecd.org](mailto:tokyo.contact@oecd.org)

OECD Paris URL: <http://www.oecd.org>

### 目 次

注目の新刊	Highlights .....	2
一般経済・未来予測	General Economics & Future Studies .....	3
国民経済計算	National Accounts & Historical Statistics .....	5
金融・投資 / 保険・年金	Finance & Investment/ Insurance & Pension .....	6
税制	Taxation .....	6
ガバナンス	Governance .....	7
産業・サービス・貿易	Industry, Service & Trade .....	9
科学・情報技術	Science & Information Technology .....	10
農業・食品	Agriculture & Food .....	10
社会問題・移民・健康保健	Social Issues/ Migration/ Health	
雇用	Employment	
教育・訓練	Education & Training .....	11
開発援助	Development .....	12
新興経済・移行経済諸国研究	Emerging & Transition Economies	
環境	Environment & Sustainable Development .....	13
地域経済	Urban, Rural & Regional Development .....	14
運輸交通	Transport .....	15
エネルギー	Energy .....	15
原子力	Nuclear	

本号に掲載の出版物は、全て英語で書かれたものです。(日本語翻訳版を除く)各出版物についている説明は、英文概要の抄訳です。より詳しい説明、関連情報、OECDの最近の活動は、OECD 東京センターのホームページでご紹介しています。是非ご覧ください。

URL: <http://www.oecdtkyoo.org>

## Highlights 注目の新刊

## Education at a Glance 2007: OECD Indicators



OECD Code: 962007051P1 ISBN: 9789264032873

pages: 450 ¥ 9,000



OECD 加盟各国政府はいずれも、教育をより効果的にする政策を模索する一方で、教育へのニーズの高まりに応えるための追加資源を探している。

Education at a Glance 2007年版では、各国の実績を他の国々と比較できるようになっている。教育制度の実績について、豊富で比較可能な最新の指標を揃えており、それによって教育の現状を国際的に測る方法について専門家の見解の総意を表している。

2007年版には、新たに下記の項目が収録されている。

- 社会経済的な背景が高等教育進学にどのような影響を及ぼすかを考察
- PISAにおける得点比較を含む、職業教育プログラム在学者に関するデータの拡充
- 1995年～2005年における後期中等教育と高等教育の卒業率の推移

- 1995～2005年における在学率の推移と在学から就業への移行に関する教育段階別データ
  - 教師の雇用条件に関するデータ
  - 国公立教育機関の評価に関する政策と、学校評価から得られる情報の利用に関するデータ
  - 各国の公財政教育支出の効率性評価を行う教育支出額と支出方法に関するデータの補完
- 掲載されている表とグラフは、StatLinkによりエクセルでダウンロードできる。

Education Databaseは、下記のウェブサイトで利用できる。

[www.oecd.org/edu/eag2007](http://www.oecd.org/edu/eag2007)

### Infrastructure to 2030 (Vol.2): Mapping Policy for Electricity, Water and Transport

OECD Code: 032007031P1

ISBN: 9789264031319

pages: 506 ¥ 6,900



インフラシステムは経済社会の発展に不可欠な役割を担っている。相互依存性が増す中で、インフラは経済の繁栄と成長を促進し、生活の質を向上させるモノとサービスの運搬を確保する手段である。インフラ需要は今後数十年間、グローバルな経済成長、技術の進歩、気候変動、都市化、人口過密化といった主な要因によって、大幅に拡大し続けると見込まれている。しかし、課題もたくさんある。OECD加盟国のインフラ設備の多くは急速に老朽化しているのに対して、公的資金は逼迫しており、インフラへの資金提供は複雑さを増している。

迫りくる「インフラ・ギャップ」は埋めなければならないが、新たな資金源をどこから得るのか、また民間部門が果たせる役割は何か。インフラシステムをより効果的、効率的に管理するにはどうしたらよいか。現在施行されている資金、組織、制度、規制などのいわゆるビジ


ネスモデルは、インフラシステムが抱える複雑な課題に適切に応え、なおかつ長期にわたって持続可能か。本書は、電力、水、鉄道貨物、都市部の大量輸送機関、道路交通という五大インフラ部門において現在用いられているビジネスモデルの将来的な実行可能性を評価するものである。将来的なインフラニーズに対応できる能力を拡大することを目的とした政策提言を行っている。その中には、もっと好都合な制度的、政策的、規制的枠組みを生み出すために、政府が集合的にも個別にも利用可能な方策が含まれている。

関連文献：

*Infrastructure 2030: Telecom, Land Transport, Water and Electricity* (2006)

## Highlights 注目の新刊

## OECD Observer: No. 262 Volume 2007 Issue 3

 OECD Code: 012007031P1 pages: 40

OECD Observer は、OECD 加盟国政府と非政府組織 (NGO) が直面している経済、社会問題の核心に迫り、読者が政策論をリードする好個の材料を提供する。マクロ経済、財政金融、貿易、資源エネルギー、開発援助、環境、気候変動、科学技術、産業、雇用、社会政策、農業、都市・地方開発、教育など OECD が活動範囲とする分野からタイムリーなトピックを取り上げて、わかりやすく説明し、政治色や偏向を排し、あくまでも客観的な分析

を行っている。また、毎号、OECD が継続的に取り組んでいる個別テーマを取り上げ、図表をふんだんに用いながら平易かつ掘り下げた解説をしている。さらに毎号、信頼性で定評のある経済・社会データを併せて収録している。

同誌のオンライン版からは、12,000 ページを超える分析、統計、バックグラウンド情報にアクセスができる。





年間定期購読：隔月刊

ISSN: 0029-7054 2007 年価格：¥ 7,800

[www.oecdobserver.org](http://www.oecdobserver.org) にて、オンライン版をご利用いただけます。

## General Economics &amp; Future Studies 一般経済分析・予測

## OECD Economic Surveys

	European Union - Volume 2007 Issue 11		
	OECD Code: 102007111P1 ISBN: 9789264033207		¥ 6,800
	Ukraine: Economic Assessment - Volume 2007 Issue 16		
	OECD Code: 102007161P1 ISBN: 9789264037533	pages: 144	¥ 6,800



OECD 経済開発検討委員会は、毎年、OECD 加盟国といくつかの非加盟国の経済政策とその問題点などを徹底的に審査し、その報告書を発表している。審査においては、各国の消費需要、生産、雇用、賃金と物価、金融と資本市場、国際収支などを詳細に分析するとともに、経済動向の短期予測を行っている。この OECD 年次審査

は、ある国において他の OECD 加盟国や開発途上国の利益と相反する政策が実施されないようにすることと、国際経済の弾力的な運営を図るべく各国の経済政策を調整することを目的としており、必要な政策勧告が盛り込まれている。

年間定期購読：年約 18ヶ国

ISSN: 0376-6438 2007 年価格：¥ 78,500

OECD Economic Studies

No. 43 Volume 2006 Issue 2



OECD Code: 132006021P1

pages: 196



OECD 経済総局は、毎年 2 回本誌を刊行し、主に国際的次元から、応用マクロ経済学と統計分析の分野の論文を収録している。論文は、OECD の各種専門委員会で討

議される問題のなかで、特に重要かつ今日的なトピックを選び、OECD の専門家が執筆したものである。

2008 年から OECD Journal としてリニューアル出版されます

2008 年から、下記の 6 タイトルを統合し、OECD Journal として刊行することとなりました。

- OECD Papers
- OECD Economic Studies
- OECD Journal of Competition Law and Policy
- Financial Market Trends
- OECD Journal of Business Cycle Measurement and Analysis
- OECD Journal on Budgeting

2007 年まではそれぞれのタイトルの記事が集まってから冊子にして出版していましたが、今回の統合に伴い、各記事をタイムリーに、SourceOECD から PDF ファイルでダウンロードできるようになります。

OECD Journal は、OECD が経済及び公共政策の分野で発表する全ての学術論文を収録する定期刊行物です。今後、OECD 以外の研究者による論文も掲載する予定です。

OECD Journal

2008 年購読価格 (15 回刊行予定) : ¥44,800 (オンラインサービスを含む)

Main Economic Indicators

August - Volume 2007 Issue 8



OECD Code: 312007083P1

pages: 312

September - Volume 2007 Issue 9



OECD Code: 312007093P1

pages: 324



Main Economic Indicators は、国際比較統計に基づき、OECD加盟30ヶ国と多くの非加盟国の最新動向について全体的な見取り図を提供する。この主要短期統計集は、様々な分野の企業プランナー、エコノミスト、学者、研究者、学生にとって、専門的な分析を行うための必携

ツールである。四半期別国民経済計算、企業景況感、小売売上高、鉱工業生産、建設、消費者物価、総雇用者数、失業率、金利、貨幣と国内金融、海外金融、外国貿易、国際収支などが最新の見やすい図表によって示されている。

年間定期購読：月刊

冊子：ISSN: 0474-5523 2008 年価格：¥83,100

オンラインデータベース：ISSN: 1608-1234 2008 年価格：¥99,300

## National Accounts &amp; Historical Statistics 国民経済計算

National Accounts of OECD Countries on CD-ROM  
Volume II, Detailed Tables 1970-2005, 2007 Edition

OECD Code: 302007083C1 ISBN: 9789264037458

¥ 11,100

2007年版 National Accounts of OECD Countries: Detailed Tables, Volume II は、主要集計値に加えて、ほとんどの OECD加盟国に関する国民経済計算の詳細データを掲載している。経済活動別の付加価値(2000年を基準とした名目と実質)、付加価値の構成要素、総固定資本形成、雇用についての詳細な内訳を盛り込んでいる他、家計の目的別最終消費支出や簡略化した一般政府支出も載せている。また、CD-ROM版では非金融企業、金融企業、一般

政府とその下部機関、家計、家計に貢献する非営利機関といった制度的部門の詳細な内訳を収録している。統計データは OECD 加盟全 30 力国を網羅し、大半の場合は 1970 年まで遡ることができる。いずれも各国通貨単位(ユーロ圏はユーロ)で表記されている。これらのデータは 1993 年国民経済計算体系(1993 SNA)に基づく数値であるが、トルコのみは 1968 SNA ベースでの国民経済計算のデータである。

## Quarterly National Accounts: Volume 2007 Issue 2



OECD Code: 362007023P1

OECD Quarterly National Accounts は、過去 14 年間の経済分析に最も一般的に利用される項目を精選して提供する。費目別及び活動別の GDP、産業部門別及び品目別の総固定資本形成、費目別及び目的別の民間最終消費支出がすべて時価ベース、固定価格ベースで示されている。

また、資本形成の資金調達と時価ベースの原価構造別 GDP も示されている。データは 30 の OECD 加盟国の他、OECD、OECD ヨーロッパ、EU、ユーロ圏、及び G7 の各グループの総額も掲載している。



年間定期購読：季刊


冊子：ISSN: 0257-7801 2008 年価格：¥ 22,000

オンラインデータベース(年間アクセス)：National Accounts Vol. I, II, III, IV, Quarterly National Accounts, Central Government Debt, Historical Statistics

ISSN: 1608-1188 2008 年価格：¥ 62,700

**OECD Codes of Liberalisation of Capital Movements and of Current Invisible Operations: User's Guide 2007**




 OECD Code: 202007041P1 ISBN: 9789264035560 pages: 130 ¥ 5,500

OECD 加盟国は、法的拘束力のある OECD Codes of Liberalisation の下で、国際的な資本移動と水面下での活動の自由を維持、拡大する努力をしている。本書では、

OECD Codes の内容と構成、及び漸進的自由化を促進するための方法を解説している。


**OECD International Direct Investment Statistics on CD-ROM: 1981-2006, 2007 Edition**

 OECD Code: 202007083C1 ISBN: 9789264039018 ¥ 6,900

技術革新、グローバルな競争、市場自由化の進行によって、計画的な直接投資はグローバルな経済統合のプロセスにおいて鍵を握っている。信頼できる最新の統計が、政策の分析や決定のために投資の動向についての重

要な解釈を行う上で不可欠である。国際的に比較可能なデータによって、経済統合と市場の競争力の度合いを測ることが可能である。

**Insurance Statistics Yearbook, 1996-2005: 2007 Edition**

 OECD Code: 212007023P1 ISBN: 9789264034655 pages: 504 ¥ 16,600



保険業界は、徴収している莫大な保険料や投資額の大きさ、そして基本的なところでは、個人や企業の危険を負担することで果たしている本質的な社会的、経済的役割のために、経済の大きな構成要素となっている。



様々な業務や国際保険市場の動向について情報を得ることができる。データは可能な限り標準化され、多くの小見出しによって項目分けされており、一連の指標のおかげで各国市場の特徴が把握しやすくなっている。

この年報は、OECD 全加盟国の主要な公式保険統計を収集したものである。OECD 保険委員会のオブザーバー資格を得ているシンガポールの統計は、CD-ROM データベースに収録されている。読者は本書から保険業界の

本書は保険分野に携わる公務員、ビジネスマン、研究者に必須の参考資料である。

**Taxation 税制**

**Model Tax Convention on Income and on Capital: Volumes I and II**

Loose-leaf: Update 2005  
 OECD Code: 232007041P3 ISBN: 9789264014251 pages: 1000 ¥ 18,500  
 Binder Set  
 OECD Code: 232007051P3 ISBN: 9789264036208 ¥ 34,200

## Governance ガバナンス

## Performance Budgeting in OECD Countries

 OECD Code: 422007141P1 ISBN: 9789264034037 pages: 220 ¥ 5,500

公共部門の業績についての情報は、政治家からも一般市民からも常に求められている。その業績情報を資源配分に結びつけるべきか。これは、OECD加盟国で行われている議論である。本書は、過去10年以上にわたって予算策定プロセスにおいて業績情報を開発、活用してきたOECD加盟8カ国の経験を調査したものである。業績情報は実際に予算策定に用いられているのか。どのように

用いられているのか。資源と成果との関連は何か。効率、効果、業績の向上にどのような影響があるのか。過去数年にわたってこのアプローチを採用してきた国の経験から、学べることは何か。

本書は、業績情報の活用を促す予算制度を採用するための指針を提供し、提言を行っている。




## Implementing the OECD Anti-Bribery Convention

Volume 1: Belgium

 OECD Code: 282007011P3 ISBN: 9789264031586 pages: 103

Volume 2: Italy, Korea, Japan, United Kingdom

 OECD Code: 282007091P3 ISBN: 9789264032521 pages: 336

シリーズ既刊：

**Implementing the OECD Anti-bribery Convention**

バインダー Volume 1 & 2

OECD Code: 282003011P3 ISBN: 9789264101135 ¥ 47,900

Vol. 1: Bulgaria, Finland, Germany, Iceland (2004)

ISBN: 926401781X

Vol. 2: United States (2004) ISBN: 9264017828

追補 (ルーズリーフ)


Vol. 1: Canada, France, Luxembourg, Norway (2005)

ISBN: 9264018069

## Industry, Service &amp; Trade 産業・サービス・貿易

## OECD Statistics on International Trade in Services:

## Volume II - Detailed Tables by Partner Country, 2001-2004, 2006 Edition

 OECD Code: 302006133P1 ISBN: 9789264031906 pages: 269 ¥ 11,800


このCD-ROMでは、サービスの国際貿易の統計をOECD加盟28カ国とEU、ユーロ圏、香港について、貿易相手国別に提供している。統計の定義と計算方法も収録している。データは諸国の居住者と非居住者の間の取引に関するもので、Manual on Statistics of International Trade in Servicesの枠組みに沿って報告されたものである。

各国の主要な貿易相手国を一覧にした貿易パターンや、貿易分類の主要項目別のサマリーテーブルも収録している。データは米ドル表記で、2001年から2004年までの統計を提供している。



**OECD Statistics on International Trade in Services: Volume I: Detailed Tables by Service Category - 1996-2005 - 2007 Edition**



 OECD Code: 302007063P1 ISBN: 9789264034365 pages: 418 ¥ 16,600

本書はOECDとヨーロッパ統計局との共同出版物で、OECD加盟30カ国のサービス部門における貿易収支統計と、定義や統計手法について掲載している。データは、国際通貨基金(IMF)の「国際収支提要」第5版および「拡大国際収支サービス分類(EBOPS)」に基づいている。後者はIMFの国際収支の分類と一致しているが、これをさらに細分化したものである。

比較可能な地域別の総計表も掲載している。その地域とは、欧州連合(EU15か国及びEU25か国)、先進主要7カ国(G7)、北米自由貿易協定(NAFTA)、アジア太平洋地域のOECD加盟国、欧州地域のOECD加盟国、OECD加盟国全体である。またOECD加盟国の国別の表、EU、ユーロ通貨圏の表では、詳細なサービス分類別のデータも提供されている。データはいずれも米ドル表示で、対象期間は1996～2005年である。

本書は、国別、サービス分類別のサマリー表のほか、比

**Monthly Statistics of International Trade**



 July Volume 2007 Issue 7 OECD Code: 322007073P1	pages: 224
 August Volume 2007 Issue 8 OECD Code: 322007083P1	pages: 224

本書はOECD加盟国の貿易に関する、信頼できる最新の国際統計であり、OECD加盟国間及び加盟国とそれ以外の国々との間における貿易パターンの最近の傾向について、詳細な情報を収録している。データは、経済グループ別・国別・地域別に分類されており、季節調整値と、原値が含まれている。表示されているデータは、最近8ヶ

月、四半期及び2年分をカバーしている。素早く簡単にデータにアクセスできるように、本書は(1)貿易総額指標、(2)数量及び平均価額指標、(3)標準国際貿易分類(SITC)別の貿易額、(4)OECD加盟国の相手国別貿易額の4つのパートに分かれている。

年間定期購読：月刊  
 冊子：ISSN: 1608-0623                      2008年価格：¥48,300  
 オンラインデータベース：ISSN: 1608-1226                      2008年価格：¥21,400

### OECD Reviews of Innovation Policy New Zealand



OECD Code: 922007071P1 ISBN: 9789264037601

pages: 180 ¥ 4,800



技術革新(イノベーション)において国は何を達成し、それはその国の経済実績にどう関係しているのか。イノベーション制度の主な特徴、長所、短所はそれぞれ何か。政府がイノベーションを育成するにはどうしたらよいのか。

本書では、OECD加盟および非加盟各国のイノベーション制度を、特に政府の役割に注目して包括的に評価している。例えば研究開発政策のように、イノベーションの実績に影響を及ぼす政策をどのように改善するかについて、具体的な提言を行っている。それぞれの審査報告では、他の国にとっても参考になるような、優れた実績を明らかにしている。

ニュージーランドは過去20年間に大規模な経済改革を

成し遂げた。堅固なマクロ経済枠組み、機能的な市場、総じて望ましいビジネス環境のおかげで、強い経済成長に必要な状況がもたらされた。しかし、ニュージーランドの経済発展への期待が完全に満たされたわけではない。ニュージーランドでは、一人あたりのGDPがまだ伸び悩んでおり、経済成長は主に労働力利用を増したことによって牽引されている。このような状況において、ニュージーランド政府は、様々な構造政策が経済全体のイノベーション能力を向上させるのに役立つ方法を模索している。本書はニュージーランドのイノベーションシステムを公的研究機関と政策の役割に重点を置いて評価し、改善すべき点とその方法を明らかにしている。

### OECD Reviews of Innovation Policy South Africa



OECD Code: 922007091P1 ISBN: 9789264038233

pages: 254 ¥ 4,800



技術革新(イノベーション)において国は何を達成し、それはその国の経済実績にどう関係しているのか。イノベーション制度の主な特徴、長所、短所はそれぞれ何か。政府がイノベーションを育成するにはどうしたらよいのか。

本書では、OECD加盟および非加盟各国のイノベーション制度を、特に政府の役割に注目して包括的に評価している。例えば研究開発政策のように、イノベーションの実績に影響を及ぼす政策をどのように改善するかについて、具体的な提言を行っている。それぞれの審査報告では、他の国にとっても参考になるような、優れた実績を明らかにしている。

アパルトヘイト撤廃後の南アフリカは、速やかに自国経済を国際貿易と資本に開放し、経済を安定化させなが

ら経済成長の実績を、主に生産性の向上によって上げてきた。しかし、特に失業、貧困、人口の大部分がフォーマルな経済から除外されているなど、重大な社会経済問題が残っている。南アフリカは現在、さらに二種類の経済変革を行っている最中である。その一つはグローバル化に対応すること、そしてもう一つは経済構造を第一次産業に過度に依存した状態から、産出される作物を用いた産業に移行することである。この中で、イノベーション能力を拡大することが生産性による成長に基づいている生活水準を持続的に向上させる鍵を握っている。本書はこの観点から南アフリカのイノベーション制度を評価し、公共研究機関と政策の役割を強調しながら改善の余地と方法を明らかにしている。

Science & Information Technology 科学・情報技術

Science, Technology and Innovation Indicators in a Changing World: Responding to Policy Needs

OECD Code: 922007121P1 ISBN: 9789264039650 pages: 308 ¥ 6,200



本書は、注目すべき幅広い政策当局や指標の開発担当者を集めて2006年にオタワで開催されたOECD Blue Sky II Forumでの討議資料をまとめたものである。政策ニーズ、指標測定の問題、科学技術革新(イノベーション)における分野横断的な新しいトピックを論じる際の課題を明らかにしている。既存データの活用と測定の新たな枠組み開発についてのアイデアも共有している。この議論の目的は、STI指標をOECD以外の場所でも将来的に発展させるための指針を示すことである。

世界は相互に関係しており、科学技術革新政策も孤立させて考えることはできなくなっている。世界各国の中

央銀行や財務省でも、いかに科学技術革新が生産性と利益の拡大という形で価値を創出し、企業の評価を高め、究極的には成長と国の競争力を刺激しているかということをもっとよく理解しようという関心が高まっている。このBlue Sky Forumの成果を広く活用できるようにすることは、公共政策論議を拡大し、その議論の中でのSTI指標の重要性を強調することにつながる。本書はOECD加盟国、非加盟国を問わず広く流布され、注意を喚起し、議論を促すことを目的としている。また、STIの進歩を測るための基準を提供している。

Agriculture & Food 農業・食品

Structural Change in Fisheries: Dealing with the Human Dimension

OECD Code: 532007051P1 ISBN: 9789264037953 pages: 219 ¥ 6,900



魚種資源の減少と漁船の増加が、養殖業との競争激化と相まって、多くの国で漁業部門に操業規模と方法を調整するよう圧力が高まっている。しかし、漁業に頼る地域社会の中には、60%近い職業が漁業に結びついているところもあり、また沿岸地域では、漁業従事者には他の職業の選択肢はほとんど残されていないところが多い。政策の変更は漁業に携わる人々と地域に大きな影響を及ぼすが、漁業関連の政策は概して漁船の数や漁獲高の削減に焦点をを当てており、人材面については補足的な扱いに過ぎないことが多い。この場合、漁業従事者とその組合は、自分たちの共同体を守る唯一の望みは、いかなる改革の提案も受け入れないことだと考えるようになりかねない。このような懸念が、漁業改革政策の遅れの背

景にある主な理由の一つであると考えられる。

こうした問題に対処するために、OECDではExpert Meeting on the Human Side of Fisheries Adjustmentを招集し、漁業の改革が引き起こす社会問題と政策課題とを分析し、OECD加盟国がこれらの課題にどのように対処しているかを明らかにしている。この会合は漁業政策改革に関する漁業委員会が行っているプロジェクトの一環として開催されたもので、漁業部門における改革の経験から、人材面の調整に取り組むための主要な政策教訓を明らかにしようとしている。

## Education 教育

OECD Reviews of Tertiary Education  
Poland

OECD Code: 912007091P1 ISBN: 9789264039124

pages: 200 ¥ 3,300

多くのOECD加盟国で、高等教育制度は過去10年で急速に拡大した。高等教育が経済成長の基礎と見なされるようになり、高等教育制度は経済のグローバル化や労働市場の圧力に対処しなければならなくなった。多くの役割を果たすために個別及び集合的に高等教育機関を奨励するガバナンス枠組みの中で、高等教育制度は成長、完全雇用、社会的団結といった様々な目標を掲げなければならなくなった。

このような中、OECDは24カ国の参加を得て高等教育についての審査を開始した。この審査の主な目的は、各国がどのような高等教育を組織、運営、提供することがその国の経済社会的目標の達成に役立つかを理解できるようにすることである。ポーランドは国別審査

を受けることを希望した14カ国の一つで、外部の審査担当チームが高等教育政策を詳細に分析した。この報告書には、下記の項目が収録されている。

- ポーランドの高等教育制度概要
- ポーランドの高等教育の傾向と発展についての評価
- ポーランドの高等教育が抱える長所と課題の分析
- 今後の政策のあり方についての提言

このポーランドの高等教育に関する審査は、OECDテーマ別高等教育審査の一環である。この審査は2004年から2008年まで行われているプロジェクトである。

関連ウェブサイト：

[www.oecd.org/edu/tertiary/review](http://www.oecd.org/edu/tertiary/review)

## Cross-border Tertiary Education: A Way towards Capacity Development



OECD Code: 962007071P1 ISBN: 9789264033634

pages: 200 ¥ 3,300

国境を越える高等教育は、非常に興味深く、しかし複雑な現象として現れてきた。学生、教授、知識、さらには価値の流動性は何世紀にもわたって高等教育の一部であったが、最近ではそれが空前のスピードで増加している。過去20年間で高等教育プログラムとその提供者の流動性は、提供形態が物理的なものであれ仮想空間上のものであれ、飛躍的に増加している。これによって多くの新たな機会が生み出されている。その中には、高等教育の利用機会の増加、国家間や地域間の戦略的な結びつき、人材と組織の能力の拡大などが含まれる。こうした機会と並行して課題もある。質の低い教育内容や詐欺的な提供者が増加する可能性、国内の雇用者や教育機関が海外での学歴を評価できないこと、それが生み出すエリート主義と軋轢などである。

多くの場合、これらの新たな傾向に鑑みて、各国は自国の高等教育政策、特に質の保証と私立の高等教育機関のための規制枠組みといった、様々な局面を再考するようになった。

本書の目的は、特に国境を越える高等教育を自国の発展のツールとして活用しようとしている開発途上国のために、これらの機会と課題を明確にすることである。本書は、国境を越える教育による能力開発という概念について論じ、特に質の確保と貿易交渉の決定的な役割を強調している。本書は特に教育政策当局と開発途上国の多数の高等教育関係者の関心に応えるものである。



Education 教育

Higher Education Management and Policy

Volume 19 Issue 2



OECD Code: 892007021P1

pages: 156



高等教育機関管理プログラム (IMHE) の機関誌。IMHE は、高等教育拡大のピーク時に OECD 内に設立され、1969 年以降、高等教育の発展、縮小、再評価の時期を通じて、様々な動向を観察している。学生の大衆化と不均質化により、質の保証、人材、資金調達、国際化の問題がクローズアップされてきている状況で、IMHE は、情報、経験、専門知識の共有を通して、教育機関、官庁、政府によるこれらの新たな課題への取

り組みを支援している。IMHE には、高等教育管理の問題に取り組んでいる研究機関、政府機関、非営利組織が参加している。本誌は、高等教育機関の管理者と経営者、教育機関管理分野の研究者向けのもので、研究プロジェクトに関する記事とレポートを通じて教育機関管理の分野をカバーしているほか、IMHE が主催する活動やイベントに関する情報も提供している。

年間定期購読：年3回刊行

冊子：ISSN: 1682-3451 2008年価格：¥16,800

Development 開発援助

Gaining from Migration: Towards a New Mobility System



OECD Code: 412007081P1 ISBN: 9789264037403

pages: 89 ¥ 3,300



労働力の国際的な移動の仕組みをどのように管理すれば、移民排出国、受入国、そして移民自身のニーズにもっと合うようになるのか。つまり、どのようにしたら全関係者が移民という現象から利益を得ることができるのか。

本書はこの疑問に答える提言の概要である。その提言はヨーロッパ委員会と共同で行われた多角的なプログラムの成果で、新たに出現している移民の仕組みの管理に

ついて再考している。本書で提案している斬新な政策は、移民排出国、受入国双方の政策当局の関心に応えるものである。ヨーロッパその他の過去の政策経験を徹底的に分析して、労働市場、移民、開発協力、移住者の組織との関わりなどに関する政策のための、新しい考え方を提供している。

OECD Journal on Development: Volume 8 Issue 2 -  
2006 Survey on Monitoring the Paris Declaration: Overview of the Results



OECD Code: 432007101P1 ISBN: 9789264019652

pages: 130 ¥ 4,100



パリ宣言実施状況の2006年調査：結果概要

援助は開発途上国の貧困撲滅にどのくらい効果的か。2005年3月、100以上の国が援助の効果に関するパリ宣言に合意し、援助をより効果的にするに当たって自国の成功あるいは失敗を調査することを確約した。本書は、2005年の状況を概観するものである。今回初めて、援助の効果を世界全体についてだけでなく、加盟国ごとに評価している。その効果を測るために34の非加盟国と55の援助国、国際機関が調査に参加しており、その結果がこの画期的な報告書として発表された。総じて、この結果からは開発途上国と援助国とが援助をより良く機能させるた

めに努力していることがうかがえる。しかし、援助の効率と効果を向上させるにはさらなる努力が必要である。例えばこの調査によると、2005年には援助国は10453件の「ミッション」を34カ国で企画しており、この数は平均すると一日一件のミッションを行っていたことになる。

34カ国の報告書は、本書のもとになったもので、下記のウェブサイトで公開している。

[www.oecd.org/dac/effectiveness](http://www.oecd.org/dac/effectiveness)

政策当局、援助供与側の担当者、フィールドワーカーにも、これらの成果は刺激となるだろう。

## Environment &amp; Sustainable Development

## 環境・持続可能な発展

Policies for a Better Environment:  
Progress in Eastern Europe, Caucasus and Central Asia

 OECD Code: 972007101P1    ISBN: 9789264027343    pages: 148    ¥ 5,500

東欧、コーカサス、中央アジア諸国の政治経済環境が変動している。環境政策のペースは維持されるのか。主な環境政策のいずれが各国で採用されているのか。さらなる進展を妨げている障害は主に何か。新たな政策問題と優先すべき分野は何か。

2003年、東欧、コーカサス、中央アジア (EECCA) の12カ国の環境相と「ヨーロッパのための環境」プロセスのパートナーとが一堂に会し、EECCA環境戦略を採択した。この戦略の目的は、環境政策改革と環境問題に対するパートナーシップをとおして持続可能な発展を推進することである。本書では、EECCA環境戦略の目標達


成への進捗状況を審査し、EECCA諸国とそのパートナー国間の将来的な環境協力について議論をするための堅実な分析的基礎を提供している。この報告書を準備するに当たっては、この地域で環境問題に携わる主な国際機関が全て関わっている。EECCA諸国が取った政策に焦点を当てることで、本書はヨーロッパ環境庁が執筆した「ヨーロッパの環境：第四回調査」という、ヨーロッパ全域の環境の現状を調査した文献を補完するものである。



## Urban, Rural &amp; Regional Development

## 地域経済

## Higher Education and Regions: Globally Competitive, Locally Engaged

 OECD Code: 042007071P1    ISBN: 9789264034143    pages: 240    ¥ 5,500

高等教育機関の中で、地域の発展に戦略的に貢献しようとしているところは、ほとんど無いといってよい。特に歴史のある研究志向型の総合大学が力を入れているのは、世界的な名声や知識の追求であり、周辺環境にはあまり注意を払っていない。しかし、政府の政策は変化し始めている。国内及び国際的な名声と地元への関わりは相互補完的であると見なされ、地域の競争力やイノベーションシステムに新たに注目が集まっている。高等教育機関には、その地域の民間部門や零細企業など、他の機関と協力することが求められている。また、生涯学習の機会を提供して知識集約型の職業の発展に貢献して、卒業生が地域で仕事を見つけ、その共同体に定着できるようにしなければならない。

高等教育はどうしたらこの課題を乗り越えることがで


きるか。本書では様々な政策方途と制度改革について研究している。12カ国14地域の様々なケースとOECD地域レビューを引用しながら、高等教育と地域の関わりを、教育、研究、地域へのサービスという観点から考察し、下記の問題に回答を与えている。

- 高等教育の地域との関わりとは、そもそもどのようなものなのか。
- それを牽引するもの、妨げるものはそれぞれ何か。
- 高等教育機関のガバナンスと運営、地域、国それぞれにとって、地域との関わりがもたらす意味は何か。
- 地域との関わりと、世界で認められる卓越した学問とをどのように調和させたらよいのか。



**OECD Reviews of Regional Innovation  
Competitive Regional Clusters: National Policy Approaches**



 OECD Code: 042007061P1 ISBN: 9789264031821 pages: 296 ¥ 6,900

今日のグローバル化した世界では、多くの国と地域が競争力を持つと必死で努力している。過去数十年間で確立された地域の特性は、急速に変化している。多くの地域は過去にはある特定部門の生産拠点であったが、よりコストの低い地域に敗れ、より付加価値の高いニッチマーケットに方向転換している。しかし、こうした川上産業でさえ、すでに域外に流れ始めているものがある。地域経済が基盤とする競争力は、どのくらいの期間維持できるものなのか。


地域レベルの企業と人、知識を結びつけるクラスターアプローチを推進するプログラムが、この課題に取り組むために各国で用いられている。地域政策、科学技術政策、産業企業政策は、地域レベルでクラスターを支援す

るという目標に向かって変化しつつある。それにもかかわらず、政策当局は限られた資源しか持たないため、様々な困難な選択を迫られる。例えば、国の経済成長と技術の進歩を促す先駆的存在となる地域と産業分野と、雇用と多様性を確保するために経済を改革する必要のある後進的な地域のどちらかに力を集中しなければならない場合などである。

本書ではOECD加盟14カ国における26のプログラムの目的、目標、方策、政府間の役割分担などを分析しており、政策当局、研究者、企業その他の技術革新と競争力を推進する活動に従事する人々の関心に応えるものである。

**OECD Territorial Reviews  
Madrid, Spain**



 OECD Code: 042007111P1 ISBN: 9789264038479 pages: 259 ¥ 5,500

マドリードは近年目覚ましい経済成長を遂げ、スペインで最も有望な景気循環を創出している。首都地域はスペインにおける海外直接投資総額の半分以上を吸収し、南米諸国との経済関係を拡大している。成長が著しいのは金融、銀行、ビジネスサービスなどのサービス部門とロジスティックスである。実際、マドリードバラハス空港はこの地域最大の雇用者である。公共財、とりわけ交通インフラや文化施設への大規模な投資は、企業や労働者の誘致に一役買い、富の蓄積のサイクルを生み出している。失業率は2006年には6.5%にまで下がり、成長率はスペイン全体の平均値及びOECD諸国の都市部の平均値を上回った。しかし、この好景気を長期的に維持できるかを懸念する声もある。解決すべき主な課題として

は、生産性が比較的低レベルであること、付加価値の高い製造業への特化が不十分であること、イノベーション能力の低さ、特に移民の職能を活用できていないこと、交通渋滞、賃貸住宅物件の不足などがある。公共政策の立案やガバナンスの枠組みなどによって、首都圏には政策決定や公共政策を効果的に実施するための多くの制度的な資源がある。しかし、将来的な課題に効果的に対処するにはいくつかの改革が必要となる。

本書はOECD地域開発政策委員会が行った首都圏に関するテーマ別シリーズの一環である。このシリーズ全体の目標は、各国政府への平等な政策提言を引用、公開することである。

## Transport 運輸・交通

## ECMT Round Tables

## No. 136 Estimation and Evaluation of Transport Costs



OECD Code: 742007061P1 ISBN: 9789282101513 pages: 134 ¥ 6,200



交通設備の建設と運営にかかるコストのデータは、民間及び公共機関が供給するインフラを評価する上で不可欠である。

交通を利用者の利便に叶うようにするには、規制当局はどのようなデータを必要としているのか。

どのような方法でサービス提供の効率を測り、サービス提供者を基準に基づいて効果的に評価することができ

るのか。

規制制度は運営者とインフラサービス提供者のコストレベルにどのような影響を及ぼすのか。

規制当局はどのようにしたら情報の不釣り合いと利用者よりも企業の利益を優先しようとする情報提供者の志向に対処することができるのか。

## Energy エネルギー

## Energy Use in the New Millennium: Trends in IEA Countries



OECD Code: 612007241P1 ISBN: 9789264034297 pages: 168 ¥ 13,900



2005年のグレンイーグルズサミットで、G8首脳は主要な地球規模の課題として、気候変動、クリーンエネルギーの確保、持続可能な発展を挙げ、エネルギーの利用方法を変え、今すぐ取り組まなければならないことで合意した。この目標を達成するには、エネルギー効率を向上させることが不可欠である。そのためG8はIEAに建設、家庭用機器、交通、産業の各分野におけるエネルギーの利用と効率の進捗状況を分析するよう求めた。

本書はそのG8の要請に応えるものである。過去を振り返って、本書ではエネルギー効率、経済構造、所得、価格、燃料ミックスの変遷によってIEA加盟国における最近のエネルギー利用とCO2排出の傾向がどのような変化してきたかを明らかにしている。その結果は、我々全て

にとって警鐘を鳴らすものである。

1990年以降、IEA加盟国におけるエネルギー効率の改善率は年間1%未満で、1980年代以前より遙かに低く、CO2排出量の伸びを抑えるにも不十分である。気候変動に取り組み、持続可能なエネルギーの未来を目指すならば、この改善率を二倍にする必要がある。われわれはさらなる努力をしなければならないし、またそれは可能なことなのである。

詳細なエネルギー指標を用いることで、本書ではエネルギー利用とCO2排出のパターンの現状について政策当局に重要な考察を提供し、将来取るべき行動の優先順位を示している。

## Energy Statistics of Non-OECD Countries: 2004/2005: 2007 Edition



OECD Code: 612007043P1 ISBN: 9789264027688 pages: 784 ¥ 15,200




本書は、石炭、石油、天然ガス、電力、熱、可燃性再生可能資源、廃棄物によるエネルギーの需給データ(原単位表示)を、100を超えるOECD非加盟国について掲載している。過去のデータを掲載した統計表では、生産、

取引、消費データをまとめている。製品やフローの定義、国別データに関する補足説明も掲載されている。

Energy エネルギー

Energy Balances of Non-OECD Countries: 2004/2005: 2007 Edition

 OECD Code: 612007053P1 ISBN: 9789264027695 pages: 480 ¥ 15,200

本書では、石炭、石油、天然ガス、電力、熱、可燃性再生可能資源、廃棄物によるエネルギーの需給データを、包括的なエネルギーバランスとして、共通のエネルギー単位である石油換算トンで、100を超える OECD 非加盟国について掲載している。過去のデータを掲載した

統計表では、生産、取引、消費データの他、主要なエネルギー指標、経済指標をまとめている。また、製品やフローの定義、国別データに関する補足説明も掲載されている。



Coal Information: 2007 Edition

 OECD Code: 612007081P1 ISBN: 9789264027725 pages: 516 ¥ 20,800

本書は世界の石炭部門における過去及び現在の市場動向を包括的に分析し、石炭に関する必須の統計を集めた参考資料である。政策と市場を分析する上での確かなデータを提供しており、各国及び国際的な目標を達成するのに最適な政策方途を選択するための政策決定プロセスにより良い情報を提供している。

Part I では 2006 年の世界の石炭市場の動向について概要を提供し、Part II では世界の石炭生産高と備蓄高、石炭の種類（無煙炭、ボイラー用炭、コークス用炭）別の需要、無煙炭の貿易高と価格などがわかる統計概要を掲


載している。

Part III では表とグラフを用いて、OECD 加盟 30 カ国を国別、地域別に、過去から現在までの石炭の動向をより詳細かつ包括的な統計資料を提供している。

Part IV では石炭を生産及び消費している主要な非加盟 40 の国と地域について、無煙炭の供給と最終消費についての概要統計を提供している。主要な石炭生産・消費国である 16 の非加盟国については、過去数年の石炭需給バランスと石炭貿易データを収録している。

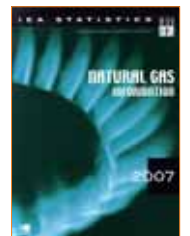


Natural Gas Information: 2007 Edition

 OECD Code: 612007091P1 ISBN: 9789264027732 pages: 594 ¥ 20,800

本書は、天然ガスの需給状況を OECD 加盟国及び非加盟国についても調査した統計集で、LNG とパイプライン取引、天然ガス埋蔵量、備蓄能力、価格についての重要な情報を収録している。本書の主要部分は OECD 加盟国の詳細な需給バランスを国別、地域別（北アメリカ、ヨー

ロッパ、太平洋地域）に示すとともに、ガスの消費内訳を最終消費者別に集計している。輸出入データは輸入元と輸出先別に掲載している。



Energy Prices and Taxes

Second Quarter 2007 - Volume 2007 Issue 2

 OECD Code: 622007021P1

すべての市場レベルのエネルギー価格、つまり輸入価格、卸売価格、消費者価格に関する主要な国際統計が収録されている。統計は主な石油製品、ガス、石炭、電力をカバーし、輸入製品については輸入国と輸出国の平均

価格も示されている。毎号、情報源と調査方法に関する詳細な説明と各国の価格構造についての解説が掲載されている。



年間定期購読：年 4 回刊行

冊子：ISSN: 0256-2332 2008 年価格：¥ 53,100

オンラインデータベース（年間アクセス）：ISSN: 1683-626X

2008 年価格：¥ 178,300